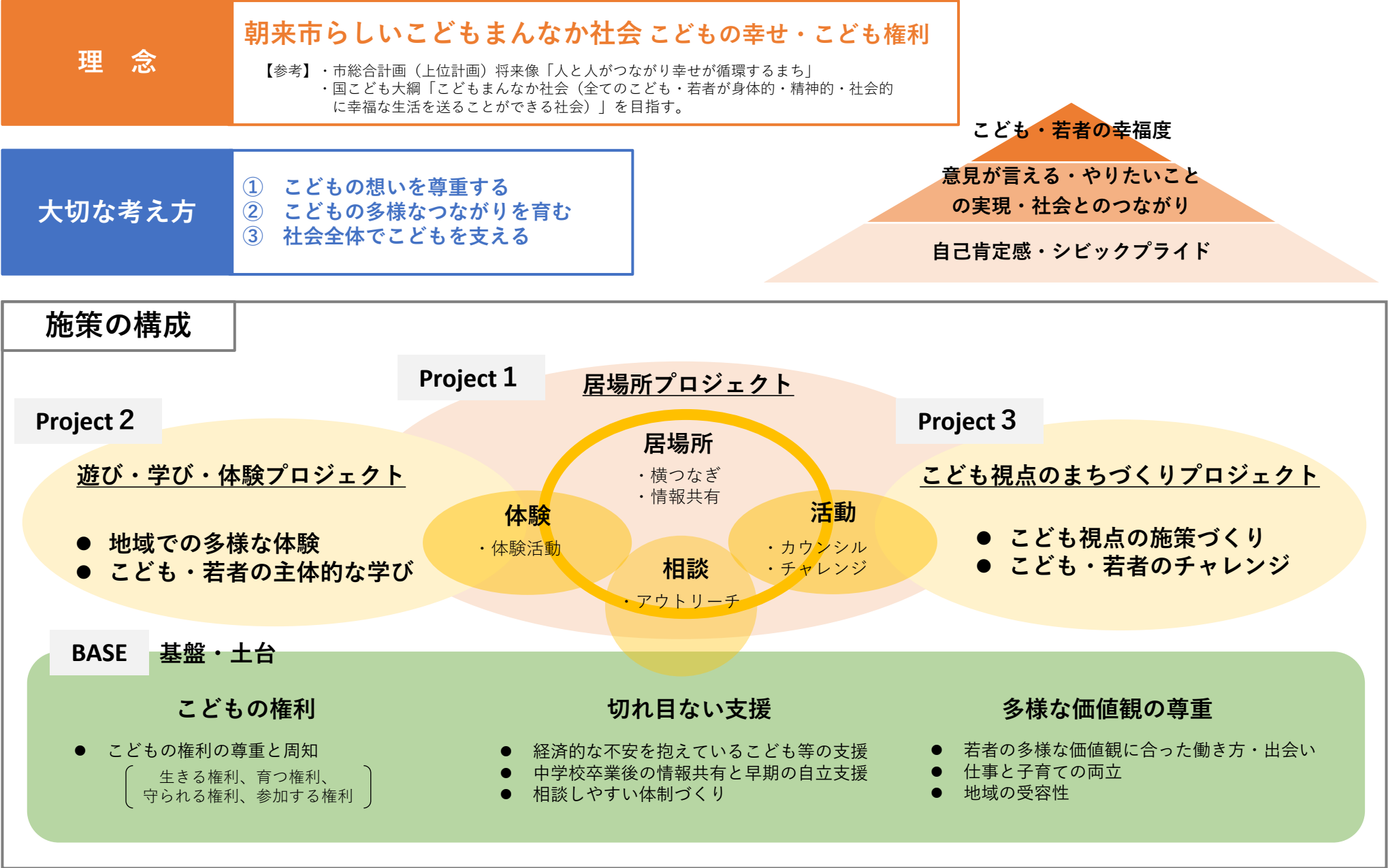




こどもの想いをまんなかに 幸せがつながるまち

こどもの想いをまんなかに 幸せをつなごう

こどもの幸せは みんなの幸せ

こどもの想いでつながる幸せの輪

キーワード・大切なポイント

こどもが主体／こども視点／こどもがまんなか／幸せ／つながる／みんなも幸せ
／未来・次世代／まち／朝来らしさ

大切な考え方

こどもたちが自分らしく過ごすことができるまちは、こどもも大人もだれもが幸せに暮らせるまちです。朝来市は、将来にわたってこどもたちが幸せに暮らせるまちをつくるため、次の3つのことを大切にします。

①こどもの想いを尊重する

こどもの権利はこどもが主体であることをみんなで理解します。こどもは自分の想いや意見を言い、みんなで一人ひとりの個性・気持ちや「やってみたい」を尊重します。

②こどもの多様なつながりを育む

こどもにとって人とのつながりは幸せに生きるために重要な環境です。家庭や学校・職場だけでなく、地域も世代も超えた多様なつながりを大切にします。

③社会全体でこどもを支える

こどもの悩み・家庭の悩みを、その人だけのものにしません。こどもはもちろん、周囲の大人も、困ったときやしんどいときにいつでも「助けて」と言い合える雰囲気大切にします。

みんなで育てる「こどもの権利」の木

